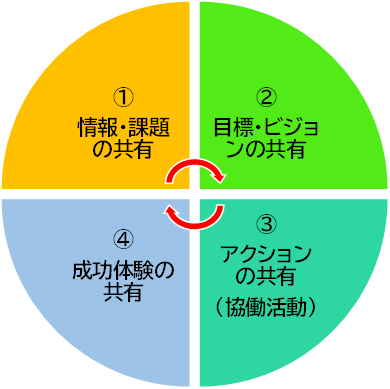
**コミュニティ・スクールの運営や地域学校協働活動を効果的に進めるためのワークシート**

**「共有」のサイクル**

学校運営協議会は「報告」の場ではなく、**「協議」**を行う場です。学校と地域の連携・協働による取組を進めるにあたっては、まず**「情報・課題」や「目標・ビジョン」の共有**が重要です。テーマに応じた現状・課題・展望等について協議を深め、学校・家庭・地域が取組を共有しましょう。



**「熟議」とは・・・**

多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら取組を考えていくこと。

その際、

①多くの当事者（保護者、教職員、地域住民等）が集まって、

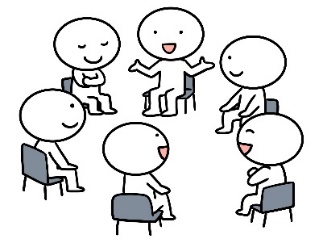
②課題について学習・熟慮し、討議をすることにより、

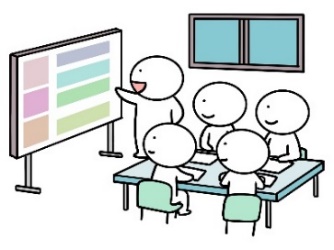
③互いの立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに、

④解決策が洗練され、

⑤個々人が納得して自分の役割を果たすようになる

というプロセスのことを言います。





**◆子どもをみる観点を共有しましょう。**

【学校教育目標（めざす生徒像）】

○ふるさとを愛し、自他の良さを認め合い、**絆を大切にする**生徒

○社会の規範・秩序を守り、**健康でたくましく生きる**生徒

○真理を追究し、**夢の実現へ向け努力できる**生徒

**◆「地域とともにある学校の創造」や「学校を核とした地域づくり」のためにテーマを絞りましょう。**

**中学生の地域貢献をどのように推進すればよいか。**

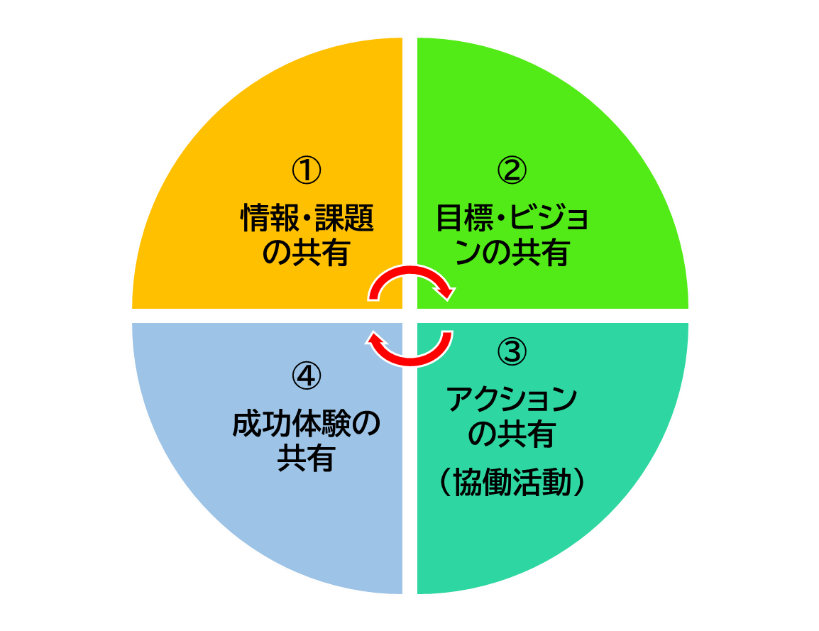
|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ⅰ 未来のために | ①情報・課題の共有（現在の姿） | ②目標・ビジョンの共有（未来の姿） | ③手段の共有（未来の姿の実現に向けて） |
| 協議 | 協議  熟議 | 協議  熟議 |
| Ⅱ 課題解決のために | ①情報の共有（困り感・気になること） | ②課題（原因）の共有（そもそもなぜ？） | ③手段の共有（課題解決に向けて） |
| 協議 | 協議  熟議 | 協議  熟議 |

**◆あなたの立場でできることを考えましょう。**

**コミュニティ・スクールの運営や地域学校協働活動を効果的に進めるためのワークシート**

**「共有」のサイクル**

学校運営協議会は「報告」の場ではなく、**「協議」**を行う場です。学校と地域の連携・協働による取組を進めるにあたっては、まず**「情報・課題」や「目標・ビジョン」の共有**が重要です。テーマに応じた現状・課題・展望等について協議を深め、学校・家庭・地域が取組を共有しましょう。



**「熟議」とは・・・**

多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら取組を考えていくこと。

その際、

①多くの当事者（保護者、教職員、地域住民等）が集まって、

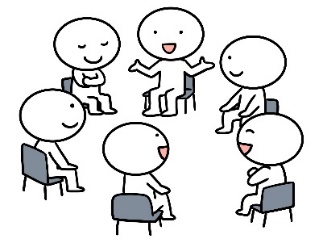
②課題について学習・熟慮し、討議をすることにより、

③互いの立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに、

④解決策が洗練され、

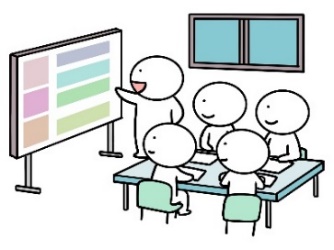
⑤個々人が納得して自分の役割を果たすようになる

というプロセスのことを言います。



**学校運営協議会の委員の方々が、それぞれの立場から意見を出しやすいテーマに設定することが大切です。**

**また、時間の関係上、事前に学校運営協議会長と学校側との協議でテーマ案を準備しておくことが効果的です。**



**◆子どもをみる観点を共有しましょう。**

【学校教育目標（めざす生徒像）】

○ふるさとを愛し、自他の良さを認め合い、**絆を大切にする**生徒

○社会の規範・秩序を守り、**健康でたくましく生きる**生徒

○真理を追究し、**夢の実現へ向け努力できる**生徒

**設定したテーマにより、ⅠかⅡのどちらかを選択し、協議を始めましょう。**

**◆「地域とともにある学校の創造」や「学校を核とした地域づくり」のためにテーマを絞りましょう。**

**（テーマ例） 中学生の地域貢献をどのように推進すればよいか。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ⅰ 未来のために | ①情報・課題の共有（現在の姿） | ②目標・ビジョンの共有（未来の姿） | ③手段の共有（未来の姿の実現に向けて） |
| 協議  **協議の部分には、それぞれの立場からの意見をメモしましょう。**  **テーマ例であれば、未来志向型の協議を行う必要があるので、オレンジ色の欄を使用します。** | 協議  **熟議の部分には、当事者としての意見をメモしましょう。**  熟議 | 協議  **学校運営協議会が学校関係者評価委員会を兼ねている場合は、年度途中に行う学校関係者評価の協議を深めるテーマを設定することが考えられます。**  熟議 |
| Ⅱ 課題解決のために | ①情報の共有（困り感・気になること） | ②課題（原因）の共有（そもそもなぜ？） | ③手段の共有（課題解決に向けて） |
| 協議  **課題解決を求めるテーマであれば、課題解決型の協議を行う必要があるので、緑色の欄を使用します。** | 協議  **本日の協議を踏まえて、最終的にあなたの立場でできることを記入しましょう。**  熟議 | 協議  **熟議の部分には、当事者としての意見をメモしましょう。**  熟議 |

**◆あなたの立場でできることを考えましょう。**